

KUNITOMI

2019
令和元年

12
No.352

あば小屋じゃ師匠
家じゃしこちゃん

特集
あば漁

広報紙を
アプリで



マチイロ

祖父から孫へ。本庄川の伝統的な漁「あば漁」を中心的に担ってきた垣原利彦さん。途絶えてしま
そうだったこの漁が、孫の垣原良一さんら商工会青年部の若者たちに伝わりました。漁を行うための
拠点「あば小屋」は、12月中旬まで本庄橋の上流側で見ることができます。(11月25日撮影)

CON
TEN
TS

P08-11 特集 あば漁

P02-03 Information ダウンヒルシリーズなど
P04-05 まちの話題 国民文化祭プレイベントなど
P06-07 年末年始の各業務/本庄八幡宮秋の大祭など

P12 はたらくにとみ 井上白玉屋
P13 司書のおすすめ/学校訪問記など
P16 きらり☆くにとみ出会い隊/本庄中学生からの挑戦状!

注意 受け取らないで！
caution 身に覚えのない荷物

注文していないのに、大手通信販売業者の段ボール箱に入った荷物が「着払い」で自宅に届くという嫌がらせのような事件が町内で発生しています。

着払いの金額が1万円前後で、突然でも支払うことができそうな金額のため、家族が誤って払ってしまうと、お金を取り戻すことができなくなる可能性があります。

このような荷物が届いたら、あわてずに家族に確認し、心当たりがなければ「受け取りを拒否」しましょう。また、消費者庁が設置する消費者ホットラインなどの窓口で相談することもできます。

☎消費者ホットライン ☎188
社会教育課 ☎内線423

こども 令和2年4月からの
child 保育施設入所受付

新年度の保育施設（保育所、幼稚園、認定こども園）への新規及び変更の申込みを受付けます。

現在入所中の施設に継続して入所を希望される方は、1月に施設を通じて継続入所の手続きをお願いします。

受付期間 令和2年1月31日☎まで
申込方法 申込書は12月中旬から福祉課または各施設で配布します。必要事項を記入して福祉課または各施設へ提出してください。

☎福祉課 ☎内線326

募集 県障がい者スポーツ大会
entry 出場者募集中

開催期日 令和2年5月10日☎
場所 宮崎県総合運動公園 ほか
募集締切 令和2年1月23日☎
申込み先 福祉課

競技種目	身体の部	知的の部	精神の部
陸上競技	○	○	
水泳	○	○	
卓球	○	○	○
アーチェリー	○		
フライングディスク	○	○	
ボウリング		○	
バレーボール			○
ミニバレーボール			○
グラウンド・ゴルフ			○
ポッチャ	○		

☎福祉課 ☎内線323

イベント 物忘れが気になる方へ
event クリスタル・カフェ

国富町社会福祉協議会では、いろいろな悩みを抱えた方に「ほっとできる時間」を過ごしていただけるよう、特別な「カフェ」をオープンします。

毎月第4金曜日は「物忘れが気になる方や物忘れを予防したい方」が対象。そのご家族、関係者の方もご参加いただけます。年齢は問いませんので、是非お気軽にご参加ください。

日時 毎月第4金曜日 10時～12時
場所 ほっとひといきCrystal (本庄4580-9)
参加費 一人300円 (当日徴収)
☎国富町社会福祉協議会 ☎75-6267

お知らせ 簡単な手話を学びます
information 手話体験のご案内

聴覚障害者に対するコミュニケーション手段の一つである手話や指文字を使った、自己紹介や簡単な日常会話を学びませんか。参加は無料です。

日時 1月15日☎、29日☎
19時～20時30分
場所 国富町社会福祉協議会2階研修室
☎宮崎県立聴覚障害者センター ☎35-5080
メール: msen-na@movie.ocn.ne.jp

お知らせ 気軽にご参加ください
information 青少年健全育成町民大会

次世代を担う青少年の健全な育成を図るため、第25回青少年健全育成町民大会を開催します。優良団体・個人の表彰、小中高生の作文や活動事例の発表、童謡祭などを予定しています。

日時 12月8日☎ 9時～12時
(童謡祭は10時30分ごろ～)
場所 町農村環境改善センター大ホール
☎社会教育課 ☎内線422

お知らせ 明るい社会を目指し
information 人権週間が始まります

12月4日～10日は、人権週間です。この機会にお互いを認め合い「人権が尊重される明るい社会」を目指しましょう。下記の日程で人権・なやみごと相談の特設会場を開設します。お気軽にご相談ください。

日時 12月6日☎ 10時～15時
場所 国富町総合福祉センター
☎宮崎地方法務局 ☎22-5124

イベント 丹精こめて製作しました
event 第36回宮崎矯正展

宮崎刑務所では、社会を明るくする運動の一環として、今年も宮崎矯正展を開催します。刑務所内の見学、作業製品の展示即売、軽食等のパザーなどのほか、各種イベントも予定しています。是非お越しください。

日時 12月14日☎ 9時30分～16時
12月15日☎ 9時30分～15時
場所 宮崎刑務所敷地内
※生目の杜運動公園北側臨時駐車場から無料のシャトルバスを運行します。
☎宮崎刑務所作業事務室 ☎41-0662

募集 婦人の家で働きませんか
recruit 管理人を募集

令和2年4月から1年以上勤務できる方(20歳以上59歳以下)を募集します。希望される方は、市販の履歴書(A4版)に写真を貼り、必要事項を記入の上、社会教育課まで提出してください。(2月中旬に面接を行います。)

提出期限 1月24日☎
提出場所 国富町社会教育課(郵送可)
勤務日時 月～土曜日の週3日間
8時15分～17時
応募資格 栄養士の資格を有する者
賃金 月額96,600円
☎社会教育課 ☎内線423

募集 一緒に作りませんか？
recruit 子どもたちの給食

学校給食共同調理場では、調理員を募集しています。希望される方は、市販の履歴書(A4版)に写真を貼り、必要事項を記入の上、直接または郵送で提出してください。

提出期限 1月31日☎
提出場所 〒880-1101 国富町大字本庄9135-2 国富町立学校給食共同調理場
勤務日時 月～金曜日
8時15分～17時

募集人員 若干名
業務内容 学校給食の調理業務
賃金 月額6,250円 ※社会保険等有
手当及び賞与 通勤・調理手当有。賞与等は勤務状況に応じて支給。
その他 面接を実施します。正式採用は令和2年4月からですが、仕事を覚えていただくために3月上旬から勤務開始となります。
☎町給食センター ☎75-1680

イベント 心身のリフレッシュを
event 家族介護者のつどい

在宅の高齢者を介護しているご家族の皆さんに、心身の元気回復(リフレッシュ)をしていただくために、交流会を開催します。

日時 12月18日☎
10時10分～15時20分(予定)
場所 石崎の杜鯨鯨館
※国富町役場からバスにて送迎
対象者 町内在住で要介護者を介護されている方
参加料 1人1,000円
内容 交流会(昼食や介護者同士の交流)
申込期限 12月6日☎
☎保健介護課 ☎75-9423

お知らせ 明るい社会を目指し
information 人権週間が始まります

12月4日～10日は、人権週間です。この機会にお互いを認め合い「人権が尊重される明るい社会」を目指しましょう。下記の日程で人権・なやみごと相談の特設会場を開設します。お気軽にご相談ください。

日時 12月6日☎ 10時～15時
場所 国富町総合福祉センター
☎宮崎地方法務局 ☎22-5124

イベント ホケダケの急坂を
event マウンテンバイク MTBが疾走！！

日時 12月14日☎～15日☎
場所 法華嶽公園ダウンヒルコース
☎企画政策課 ☎内線242



募集 令和2年(第24回)
entry 新年賀詞交歓会

新年賀詞交歓会を開催します。
主催 国富町など7団体
日時 令和2年1月6日☎
午前10時30分開会
場所 交流プラザくにとみ屋
対象 町内在住者及び関係のある各種団体、企業・個人の希望者
申込 町総務課、各団体事務局、町商工会に備付けの申込書により、会費を添えてお申し込みください。
申込期限 12月10日☎ 期日厳守
会費 1人当たり2,000円
☎国富町商工会 ☎75-2211

お知らせ 二十歳をお祝いします
information 成人式のご案内

ご家族の方にはお願いです。町外に住んでいる子どもさんが、式への参加を希望される場合は、電話などによりご連絡をお願いします。

対象者 平成11年4月2日～翌年4月1日生まれの人
日時 令和2年1月12日☎
9時30分受付 10時30分開会
会場 町農村環境改善センター
申込締切 12月13日☎まで
☎社会教育課 ☎内線423



募集 4月入学生を募集
entry 放送大学で学ぼう

放送大学では2020年4月入学生を募集中です。放送大学はテレビ、ラジオ、インターネットで授業を行う通信制の大学です。心理・教育・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を学べます。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

出願期間は、第1回が2月29日まで、第2回が3月17日までで、資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学宮崎学習センターまでご請求ください。放送大学ホームページでも受け付けています。
☎放送大学宮崎学習センター ☎0982-53-1893

こども お気軽にご参加を
child 赤ちゃん相談

保健センターでは、毎月1歳未満のお子さんを対象とした乳児相談と離乳食教室を開いています。どちらも無料で参加でき、お申込みは不要です。

誕生日の近い赤ちゃんが集まりますので、交流の輪が広がるかも…お気軽にご参加ください。

場所 保健センター
にこにこサークル(乳児相談)
日時 12月3日☎ 13時～14時受付
次回開催 1月14日☎
※助産師による授乳相談や身長、体重の測定もありますので、母子健康手帳をご準備ください。

マンマクラブ(離乳食教室)
日時 12月18日☎ 9時45分～10時受付
次回開催 1月28日☎
※母子健康手帳、エプロン、タオルのほか、子ども用の椅子なども必要な方はご準備ください。
☎保健センター ☎75-3553

こども 一緒に遊ぼう！
child 子育て支援センター

各児童館(子育て支援センター)では、週替わりで楽しい活動を計画しています。行事予定は、町ホームページの【行政サイト→健康・福祉→児童福祉→児童館・子育て支援のご案内】からご覧ください。

☎中央児童館(サンライズ国富内) ☎75-9911
森永児童館(森永小北側) ☎75-0339
木脇児童館(赤池神社隣) ☎75-4750
子どもセンター(八代小入口) ☎75-7715



お知らせ 本当に必要な子のために
information 夜間急病センター

インフルエンザなどが流行する時期ですが、夜間急病センターでは、救命のために必要な場合を除き、感染症の迅速検査は行っていません。検査を希望する人は、かかりつけ医を受診してください。緊急治療が必要な子どもたちのために、安易な受診は控えるよう、ご理解とご協力をお願いします。
☎宮崎市保健医療課 ☎29-4111

国民文化祭みやざき 2020 プレイベント
超満員の公演、来年に期待



11月23日、24日、町立図書館研修室で、町民を中心に構成された「劇団たそかれ」が演劇「幸せの王子～恋していいかい～」(オスカー・ワイルド作、南谷朝子脚色)を公演しました。

これは、来年の10月17日から12月6日にかけて開催される第35回国民文化祭みやざき2020と第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会のプレイベントで、2日間計3回の公演で240人もの観客が訪れました。劇団の大山憲一郎代表は「たくさんの方に見ていただき、来年の国民文化祭の周知につながった。プレイベントとしては大成功」と満足した様子で話していました。

来年の国民文化祭では11月22日に農村環境改善センターの大ホールで演劇「泣き虫伊兵衛 完結編」が公演されるほか、期間内に陶芸や絵画のワークショップ、古墳を巡る史跡ウォーキングなどが開催される予定です。

劇団たそかれの公演を見るのは2度目
米丸 美香さん〔犬熊〕



ツバメ役を務めた池田さんと同じ職場で働いています。職場でも堂々としている彼女ですが、今日も堂々と演じ切っていましたね。来年の公演も楽しみにしています。

今年5月に裏方として「たそかれ」に入りましたが、たまたま代役をしたことがきっかけでそのまま役者になりました。演技を始めてから、大学の講義でプレゼンをすることに、より自信ができました！

初心者ですが、皆さんに教えていただきながら演じることができました。来年は国民文化祭が宮崎で開催されます。こんな機会は二度とないので、ぜひ「泣き虫伊兵衛完結編」にも参加したいです。



劇団たそかれの団員で親子で出演した
福嶋 航輝さん、香里さん〔三名〕

木下教育委員に感謝状贈呈
長年の功績に感謝



11月5日、町教育委員会の教育委員を長年に渡って務めた木下正明さん〔須志田東〕に、中別府町長から感謝状が贈られました。

木下さんは平成5年から7期26年にわたり教育委員として町の教育行政発展のためにご尽力され、とくに平成8年からは教育委員長として活躍されました。木下さんは「他の委員さんをはじめ、多くの皆さんに支えていただいたおかげ」と感謝の気持ちを言葉にされました。

正月のしめ縄づくりが最盛期
ひとつひとつ手づくり



毎年この時期になると、国富町シルバー人材センターでは、しめ縄部会の皆さんが、家庭用の正月しめ縄や神社の秋祭り用のしめ縄をつくる作業を行います。

9月から12月までの平日は、ほぼ毎日作業を行い、今年約1,500本のしめ縄をつくるそうです。

国富町の農村文化の伝承のひとつとして、シルバー人材センターしめ縄部会の皆さんが、真心を込めて手づくりした正月用しめ縄を販売します。数に限りがありますので、上記連絡先までお早めにお申し込みください。

料金 家庭用小700円、大800円、氏神様用3,000円～

※規格外も相談に応じます。

受渡期間 12月25日(金)～27日(日)

午前8時30分～午後5時

受渡場所 シルバー人材センター ※商品の発送はできません。

国富町シルバー人材センター ☎ 75-9003

第47回 国富町合同金婚式
夫妻の愛、これを機に伝え愛

11月1日、交流プラザくにとみ屋で、合同金婚式が開催されました。式には、めでたく結婚50周年を迎えた29組が出席。神事では、金婚者を代表して比良元邦俊さん、やす子さん夫妻〔田尻〕が玉串の奉てんを行い、木下正明さん、良子さん夫妻〔須志田東〕に、祝状と記念品が贈られました。

町では、今年度から記念撮影の写真を入れる写真立てに、夫婦間や子ども、孫からのメッセージを添えて飾ることができるものを採用。メッセージカードには、お互いへの感謝や、孫などからのお祝いの言葉が綴られ、世界に一つだけの記念写真が完成しました。



メッセージカードを通じて、お互いにねぎらいや気づかいの言葉をかけあった
比良元 邦俊さん、やす子さん

妻に改まってねぎらいの言葉をかけることはなかったのですが、この機会にお互いの気持ちを確かめて良かったです。

普段は聞くことがなかった夫からの言葉は、少し恥ずかしいですが、嬉しかったです。



出場者に県外大会出場補助金を交付
出会うと交流も楽しみたい

11月5日、ねんりんピックの愛称で親しまれている全国健康福祉祭が、和歌山県で開催されるのを前に、ゲートボール競技とゴルフ競技に出場される選手の皆さんが役場を訪れました。井上順二郎さん〔六日町〕(ゴルフ競技)は「競技はもちろん、全国の皆さんとの出会いや交流を楽しみたい」と抱負を述べました。



第13回森竹祭り
大きなクスの木の下で



11月2日、森竹神社の境内で、森竹祭りが開催されました。森永小学校の児童らを中心に、その親、祖父母など幅広い世代の人々が集い、会場のあちらこちらに、たくさんの笑顔があふれていました。

境内の特設ステージでは、森永保育園児による太鼓の演奏、森永小3、4年生によるソーラン節などのほか、大人たちによるキャラクターショーも行われ、祭りの実行委員長を務める藤本勝久さん〔竹田〕は「大人も一肌脱いで、子どもと一緒に非日常の体験を楽しむことが大事」とお祭りへの思いを話してくれました。



森竹祭りには保育園の頃から参加しています。私は森永小出身ですが、中学校で一緒になった本庄小出身の後藤くんを今日は誘ってきました。

「森竹の中心で〇〇を叫ぶ」に急きょ出場し、友人後藤くんへの愛を叫んだ
高妻 颯士郎さん(本庄中1年)



馬をはせる小牧さん。神社前の舗装路にて。

11月10日、本庄八幡宮で秋の大祭が行われ、約150人の参拝客が訪れました。
 神事後、流鏝馬の射手を務める小牧幸寛さん一飯屋原一らが、神主に続いて馬と共に本殿の周囲を3度回り、神社前の道路を約200メートルほど往復すると、参拝客から拍手が沸き起こりました。
 射手は代々小牧家が務める習わしで、幸寛さんは「曾祖父の頃は、道路も未舗装で実際に矢を射ていたと聞いている。平成20年から射手を務めており、大変貴重な経験」と話していました。
 また、神社境内では十日町樽踊り保存会（渡邊幸壽会長）の皆さんが伝統の樽踊りを披露したり、日向橋寿獅子七人衆（宮崎市）に

本庄八幡宮 秋の大祭

十日町樽踊り。文字通り「樽」を使った、男衆による優雅な踊り。



よる石見神楽の奉納も行われました。石見神楽の代名詞ともいわれる大蛇が登場するシーンでは、須佐之男命が大蛇を退治すると、観客は歓声を上げていました。



小牧さん一家。父の靖さんも射手を務めた。



射手のほか、馬引きも代々氏が務めている。



石見神楽のクライマックス。須佐之男命が大蛇の首を切り落とす。

いつまでも お元気で！ 祝！100歳

令和元年11月中に新たに3人がめでたく百歳の誕生日を迎えられました。現在町内には、百歳を超えるご長寿が15人いらっしゃいます。



11月10日、吉川ツヤさん[六日町]が、めでたく100歳の誕生日を迎えられ、11日、町内の施設で中別府町長から百歳祝い金が手渡されました。綾町生まれの吉川さんは、ご主人と養蚕業を営んでこられ、85歳ごろまで続けられていました。日本古来の「小石丸」という上質で大変希少な品種の蚕を、育てていらっしゃったそうです。



11月12日、谷山ハツヨさん[六日町]が、めでたく100歳の誕生日を迎えられ、同日、自宅で中山副町長から百歳祝い金が手渡されました。大正8年に因島市（現広島県尾道市）で生まれた谷山さんは、大阪で六日町出身のご主人と出会い、国富へ来られたそうです。とてもお元気でナンプレ（数独パズル）を解くのが日課です。



11月25日、粟井マス子さん[十日町東]が、めでたく100歳の誕生日を迎えられ、同日、長男の自宅で中別府町長から百歳祝い金が手渡されました。粟井さんは町内の施設で暮らしていますが、お薬の管理まで自分で身の回りのことはほぼ自分でされており、毎朝新聞を読み、部屋にある踏み台で昇降運動も欠かさないそうです。

要チェック！ 年末年始の各業務

次の期間はお休みです

年末年始の各業務	休業期間	お問い合わせ先
役場の通常業務	12月28日(土)～1月5日(日)	▶総務課 ☎内線222
町立図書館	12月29日(日)～1月4日(土)	▶町立図書館 ☎75-9577 休館中の本の返却は図書館入口の「返却ポスト」をご利用ください。
農村環境改善センター	12月27日(金)～1月5日(日)	▶社会教育課 ☎内線423
総合文化会館	12月27日(金)～1月6日(月)	▶社会教育課 ☎内線423
体育館・運動公園	12月28日(土)～1月4日(土)	▶社会教育課 ☎内線426
法華嶽公園	12月31日(火)～1月2日(木)	▶公園管理事務所 ☎78-1943 観光リフトは12/28・29、1/3・4・5に稼働します。
コミュニティバス	12月28日(土)～1月5日(日)	▶企画政策課 ☎内線243
ごみ持込み（一般ごみ）※1	12月31日(火)～1月3日(金) 午前11時30分	▶エコクリーンプラザみやざき ☎30-6511
ごみ持込み（がれき等）※2	12月24日(火)～1月5日(日)	▶一般廃棄物埋立処分場 お問い合わせは町民生活課(☎内線358)まで
ごみ持込み（生ごみ）※3	1月1日(水)～1月3日(金)	▶クリーンセンター ☎75-7679
し尿汲取り※4	12月28日(土)～1月3日(金)	▶株式会社産商 ☎75-8243
ごみ収集※5	12月28日(土)～1月5日(日)	▶町民生活課 ☎内線358

- ※1 12月31日(火)は午前11時30分まで受付。開場日はエコクリーンプラザみやざきのホームページで確認できます。
 ◎ごみ持込み時の注意点
 ①収集と同様の分別が必要です。
 ②家電リサイクル対象品目、タイヤ、消火器等は持込み不可
 ③混雑（最長2時間待ち）が予想されますので、ご注意ください。
 ※2 12月23日(日)は午後4時30分まで受付
 ※3 12月31日(火)は午前のみ収集（11時30分まで）
 ※4 臨時のし尿汲取りは12月27日(金)まで受付
 ※5 ただし、次のとおり特別収集を行います。西部1班＝30日(日)可燃・生ごみ 西部2班＝30日(日)可燃・生ごみ
 東部1班＝28日(土)可燃、31日(火)生ごみ 東部2班＝31日(火)可燃・生ごみ



令和元年度「心の教育」中学生講演会

「ビリギャルが伝えたいメッセージ」 ～誰だって原石～

毎日を当たり前のように過ごしていましたが、親や先生など、たくさんの方の支えあってのことに気づかされました。私も小林さんと同じように塾に通っていますが、今日からはより集中して勉強し志望校合格を目指します！

11月19日、アリーナくにとみで「心の教育」中学生講演会が開催されました。講師は映画『ビリギャル』の主人公として一躍有名になり、ウェディングプランナーを経て、現在は講演活動をされている小林さやかさん。
 小林さんは、町内の3中学校の全生徒約450人に「ワクワクする目標は自分にしか決められない。目標を見つけたらそれを周りに公言し、小さな成功を積み重ねて自己肯定感を高めてほしい」など、約90分間熱心に語りかけ、生徒らは小林さんから「誰も寝てないね！すごい！」と言われるほど真剣なまなざしで、耳を傾けていました。



代表して花束を渡した高妻 咲さん(本庄中3年)



代表してお礼の言葉を述べた桑畑 豪さん(本庄中3年)

あば漁

これをひとりで
造っちゃったのかと、
じいちゃんのごさが分かりました。



晩秋から初冬にかけ、アユたちが産卵のために河口へ向かう。ここ清流本庄川では、そんな「落ちアユ」などを狙う「あば漁」と呼ばれる漁が、いつの時代からか伝統的な漁として、漁師たちの間で伝えられてきた。

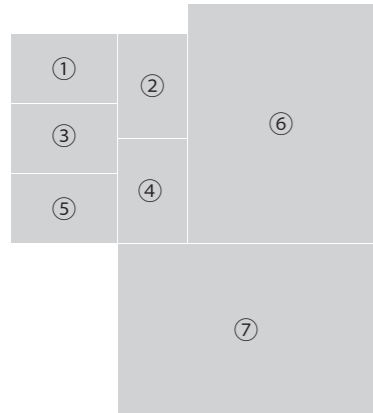
あば漁は、川を竹などでせき止めて、その一部に設けた魚の通り道（魚道）の上に、ヨシで囲った漁の拠点「あば小屋」を設置して行う。その小屋の中で、魚道に網を下ろし、魚が来るのを何時間もじっと待つという、何とも根気のいる漁だ。

今ではとても「業」としては成り立たないあば漁。平成10年に仲間たちとこの漁を復活させた垣原利彦さん（81）によると、今は本庄川のアユの数自体が減っているが、昔の人の話では、この漁で一度に50〜60匹ほども獲れ、労力に見合った対価が十分に得られていたようだ。

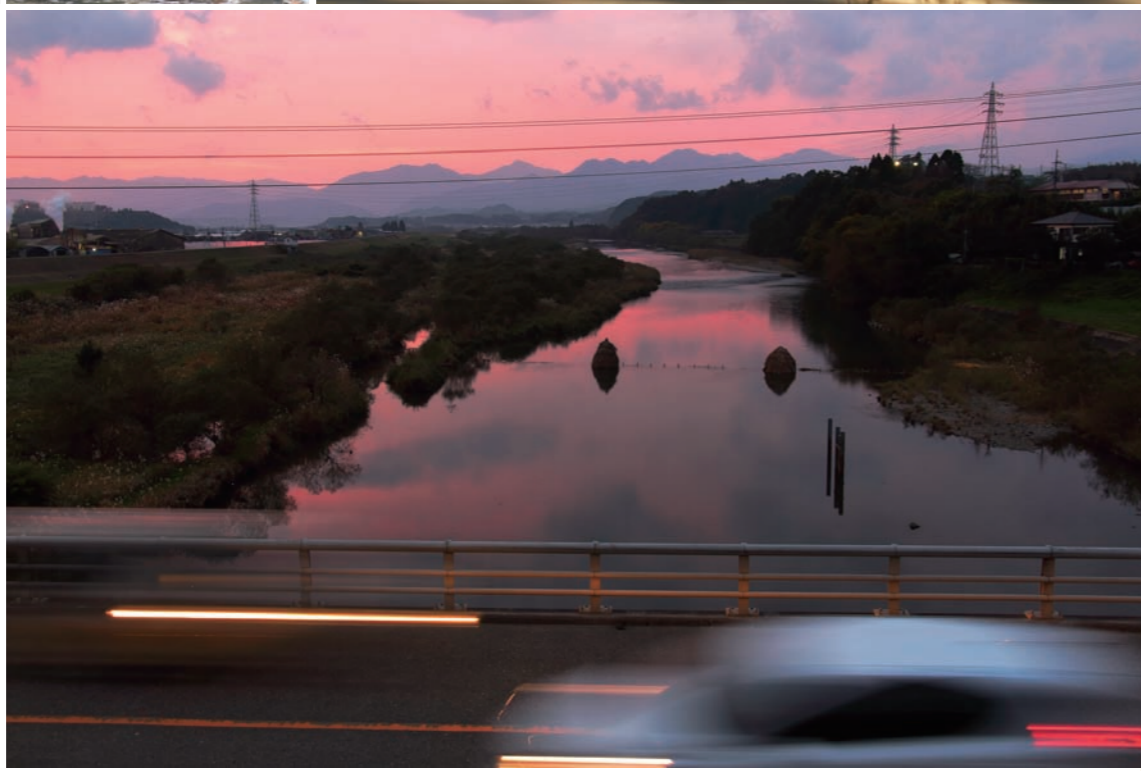
効率や経済性だけを考えれば、今の本庄川環境ではあば小屋を組むことに、魅力を見出すことは難しい。さらに人手不足や台風の影響などもあって、平成27年を最後に、唯一あば小屋を造り続けてきた垣原さんも、活動を休止していた。

しかし、そんな「あば小屋」が、今年、国富町商工会青年部を中心とした若者たちの手によって復活した。それぞれの仕事を持ちながらも、その合間を縫って、何度も川に足を運んだ青年部の皆さん。胴長を着用し、11月の冷たい川に入って、垣原さんの指導を受けながら、日が落ちるまで作業を続けた。

私たちのまちを流れる清流本庄川の風物詩「あば漁」。次の世代へと伝えたい大切なまちの宝だ。ひよつとすると、商工会青年部の皆さんが復活させたものは「漁」だけではないのかもしれない。



①竹で組んだ骨組みにヨシの束をくくりつけていく②青年部最年長の高野広志さん[太田原]も率先して作業③大量のヨシを切って運ぶ寺田部長④所要所で動画を記録する有田さん。垣原利彦さんの頭にもカメラを取り付け、垣原さん目線の動画も撮影するなど工夫を凝らす⑤堰をつくるための杭をもつ藤元勇貴さん[稲荷]。川を横断するのに50本以上の杭を川底に打ち込むのは重労働だ⑥17時を過ぎると日が落ち、急に寒さが増す⑦水面にあば小屋のシルエットが浮かぶ。建設中の橋より許可を得て撮影



合理的に、何かと効率の良さを追い求めている今の世の中だが、たまにはあば小屋のように、流れの中で立ち止まってみるのはどうだろうか。

商工会青年部の若者たちが復活させたものは何だったのか。時代と逆行するようなあば漁は、慌ただしい毎日の中で、私たちが忘れてしまいうようなものを、思い出させてくれるきっかけなのかもしれない。

(特集おわり)

合理的に、何かと効率の良さを追い求めている今の世の中だが、たまにはあば小屋のように、流れの中で立ち止まってみるのはどうだろうか。

夕暮れ時、空の色を映す水面に、あば小屋のシルエットが浮かんでいた。本庄橋は今日も家路を急ぐ車が右へ左へと流れ、授業を終えた高校生たちが、楽し気に談笑しながら自転車をこいでゆく。

あば小屋をつくっても、お金にはならない。むしろ材料や道具をそろえるためにお金がかかる。それでも彼らは時間を割き川に通い詰め、ついに本庄川の伝統漁は復活した。

あば漁に関わる人々



入村初男さん(73) [上馬場]

国富漁業協同組合 組合長

「最近にあばを見ない」という声を聞いており、再開できないか垣原さんに相談していましたが、人手もなく復活は難しい状況でした。しかし、商工会の若者たちがあば漁を復活させると聞いて、何か手伝えることはないかと思いつきました。あば漁も川を堰き止める関係で、芝堰(片手網漁)と同じように国土交通省への申請が必要でしたが、無事に許可が出たのでほっとしています。本庄橋も新しくなりますし、これからは本庄川の風物詩として続けてほしいですね。皆さんにも是非見ていただきたいです。

※アユ解禁期間の関係で、あば小屋は12月中旬に撤去予定。



垣原良一さん(31) [稲荷]

あば漁復活の発起人/垣原利彦さんの孫

祖父があば漁を約40年ぶりに復活させたとき、私は10歳でした。当時はとくに気に留めていなかったのですが、祖父がここ3年ほどあば小屋を造らなくなってから、報道関係や大学などから「あば漁」に関する問い合わせが来るようになり、その重要性に気づきました。祖父に「俺たちも手伝うから再開しよう!」と提案していたのですが、あまり乗り気じゃなくて…(笑)。それが10月になって急に「やる!」と言い出したので慌てました。実際やってみると想像以上に大変で、これを1人で造っていたのかと「じいちゃんのごさ」が分かりました。



垣原利彦さん(81) [稲荷]

21年前にあば漁を復活

ここ(本庄川)の近くで生まれ育ちましたから、小さい頃はこの辺りによく泳ぎに来ました。昭和20年前後の話ですよ。あの頃の本庄川には、3、4か所にあば小屋が造られていましたね。私たちが泳ぐとアユが逃げてしまいますので、漁をしていた人によく怒られたのを思い出します(笑)。21年前(平成10年)にあば漁を復活させましたが、仲間も高齢になり、1人で10日ほどかけて造った年もあります。ここ3年ほど設置できていませんでしたので、若者たちが伝統を引き継いでくれて、本当に嬉しいです。



有田匠興さん(31) [栗巣]

まちの魅力をユーチューブで配信

今年の9月から、垣原良一さんと一緒に「せんぎり」というユニットを作って、ユーチューブ動画の配信を始めました。ここ2か月間で町民祭の様子などを10本以上配信し、まちの皆さんにもたくさん出演してもらっています。もちろん今回の「あば小屋」制作の様子も配信中。町内外の皆さんに国富の魅力発信するとともに、このような動画を残していくことで、地域の伝統文化の継承にもつながるのではないかと考えています。地域にあるものを、飾ることなくあるがままに紹介し、町内外の人に楽しみ、懐かしんでもらえると嬉しいです。



「せんぎりチャンネル」のQRコード
あば小屋制作のほか、町民祭、アリーナくにとみのトレーニングジム、車道の解体、川上神社のお祭りなど町内の出来事を楽しく紹介



寺田雄一さん(35) [上馬場]

国富町商工会 青年部 部長

商工会青年部であば小屋を造れないかという話は、前から聞いていましたが、垣原くんが「あば小屋を造りたい!」と突然覚悟を決めたように言うのでビックリしました。青年部の仲間ですし、私も是非協力したいと思いい、青年部長として部員にも呼びかけたところ、みんな忙しいのに、仕事の合間に加勢に来てくれました。青年部はそれぞれ得意分野を持っていますし、団結力が生かされましたね。実際にやってみて、いろいろ改善できそうなのも見てきたので、来年は事前の準備もしっかりして、より良いものを造りたいです。



野村竜希さん(18) [田尻]

宮崎県立本庄高等学校 3年生

父が商工会青年部に所属しているため、父に連れられて来ました。家が田尻なので本庄橋を渡る機会が多く、小中学生の頃、あば小屋を見ていた記憶がありますが、まさか自分で造ることになるとは思いませんでした。本庄川に入ったのは初めて。きれいだとは思っていましたが、意外にきれいでした。番線の締め付け方やひもの結び方をプロから教わることができて勉強になったし、会ったことのない方と話すことでつながりもできたので良かったです。本庄高校の近くにあるので、来年は高校生も参加できると思います。

国富町立図書館だより 司書のおすすめ



ばばあちゃんのクリスマスかざり
さとう わきこ/作

今日はたのしいクリスマス！子どもたちと一緒に、ばばあちゃんがクリスマスかざりを作ります。いろんな材料を使って、さてなにができるかな？アイデアいっぱいの工作絵本。



ぐりとぐらのおきゃくさま
中川 李枝子/文 山脇 百合子/絵

のねずみのぐりとぐらは、雪の上に大きな足跡を見つけた。どこへいくのか辿っていくと…なんとぐりとぐらの家の前で消えています！見知らぬおきゃくさまはいったい誰でしょう？



クリスマスのきせき
高島 那生/作・絵

クリスマスイブ。ペンギンたちは「ゆきげしき」をプレゼントにしちめんちょうのまちへ出かけます。ところが山を下る途中、プレゼントが転がって崖から落ちこちてしまって…？！



クリスマスってなあに？
ジョン・G・ロビンソン

クリスマスが何の日か知っていますか？イエス・キリストの誕生から、プレゼント選びやサンタクロースのことまで、愛らしいイラストでクリスマスの習慣を語ります。

図書館ホームページで蔵書検索！ ▶お問い合わせ 国富町立図書館 ☎75-9577 開館 平日10時～19時、土日祝10時～17時

今月のきらり☆くにとみ出会い隊のコーナーは…

11月12日～14日まで、本庄中学校（有田勝典校長、235人）の2年生が町内の企業などで職場体験学習を行いました。

このうち国富町役場では3人が、文書のデータ化や広報紙の取材、紙面編集などの体験を行いました。



私たちが取材しました！



インタビューした内容を深く掘り下げるのが難しく感じました。取材した垣原さんの話は、取材しなければ聞くことのできなかったお話で、面白かったです。

取材前の下調べが大事なんだなあと思いました。実際にインタビューしてみると、あまり話ができなくて、話を広げていくことが難しかったです。

取材中の雰囲気づくりも大切だと感じました。まちの広報は、たくさんの人に会い、国富町への思いが聞けるとても良い仕事だと思います。

ぼくのわたしの作品



▼3年生の頃から同級生のお婆ちゃんに「そろばん」を教えるもらっています。今は6桁×2桁の計算を練習中。そろばんには毎日触るようにしています。今は4級ですが、6年生までに1級になることが目標です。（宮島一晴くん）

▲工場の時間に先生が読んでくれた『みんながらばー！はしれはまかぜ』をもとにして読書感想画を描きました。空の模様と色をカラフルにしたところがポイントです。（横山ひまりさん）



学級目標は「スマイル」。4月にみんなでキーワードを出し合っ、スマイルから始まる4つの目標を立てました。

学校訪問記 本庄小学校 4年2組

助け合いの気持ちにあふれた心優しいクラスです。



学級担任 中村 真一郎先生

▲社会の時間に本庄南用水路のことを学習しました。今は重機がありませんが、当時手作業で用水路を掘ったことがすごいと思います。来週は犬熊にある石碑を見学に行きますよ。（片山碧さん）



はたらくくにとみ

Vol.05

国富には仕事がない？ そんなことはありません。町内には誇りをもってイキイキと働く大人たちがたくさんいます。県外に飛び出すのはとても良いこと。でも、いつか国富に戻りたくなったとき、国富でどんな働き方ができるのかを知っておくと、あなたの未来に新しい可能性が広がると思います。



取材協力企業 井上白玉屋

国富町大字本庄4834番地
☎75-2646
取材協力者 店主 井上 三男 さん



自家製の蒸し器で約10分間蒸すが、その日の条件により微妙に蒸し時間を調整する。機械には真似できない職人の技

Q. 井上白玉屋の歴史について
A. 国富の白玉まんじゅうを考案したのは宮永又次郎、シカ夫婦と言われています。その宮永さんから教えていただいて商品化したのが井上（本家）で、私どもの店は分家です。さらに分かれてきたのが稲田さんで、親戚関係になります。

Q. 作る上で大変なところは？
A. 朝が早いこと、生地作りですね。毎日同じ生地ができるわけではないんです。気温や湿度、いろんな条件が影響しますので、調整しながら作ります。

Q. こだわりは何ですか？
A. えびの産ひのひかりを粉にするところからやっています。原材料へのこだわり、米を天日干しする工程、その米を自店で粉にする工程にこだわりをもちます。手間のかかる昔の製法を守り続けているんです。館に加える砂糖はざら目に限っていますし、真竹の皮で包みます。

Q. 町の特産品である白玉まんじゅうづくりの未来（抱える課題）は？
A. 後継者の問題、伝統的な製法の継承の問題など、多くの課題を抱えています。また、今の販売方法では白玉まんじゅうのみで生計を立てていくのは難しいです。若い人に引き継いでいってもらうのは嬉しいことですが、売り方など工夫が必要だと感じます。



interviewer 河野 希美 - Nozomi Kawano -
本庄高校 総合学科 1年（本庄中）

竹の皮を集めに行く話が一番に残った。6千枚から8千枚を、契約した竹山に拾いに行くそう。しかも、サイズの問題がある。白玉まんじゅう12個を包むだけの長さがあるから。この竹の皮を再利用しておにぎりなどを包んでいるのを見ると大変うれしいそう。製法の継承問題など、国富町の美味しい和スイーツとして途絶えることにならないように、私たちの問題として考えたい。

企業データ	
代表者	井上 三男
創業	江戸時代末期(推定)
従業員数	3名(令和元年11月現在)
事業内容	白玉まんじゅうの製造・販売



うるち米100%でつくられる白玉まんじゅう



interviewer 黒木 天音 - Amane Kurogi -
本庄高校 総合学科 1年（本庄中）

製法の継承問題が一番気になる。うるち米を使い、ざら目の砂糖で館にコクを加え、水分を程よく吸ってくれる竹の皮で包む。テレビで紹介されると興味や関心を持った人が継承を希望して訪ねてくるそうだが、長続きしなかったら。この仕事を生業とするにはおせち料理の一品に加えるなど、販路の工夫が必要だと感じた。



竹の皮は通気性がよく美味しさが長持ち

短歌

おしゃれにと髭をのばせば幼な孫恐がりかくれ急ぎそりあく
トクターに乗る青年のとなりには愛犬プーが今日も座りて
斬る削る火責め水責め生き埋めに薬殺もある除草というは
インタビュ-本当に言う言葉出るスポーツ置いてどの場面にも
口内炎の痛さにやるべき事前に進まず頭の中散漫
白紫池六観音池巡りゆく初秋の風の穂先にふれつ
耳はつん脳はからつん鼻もつん吸う息はく息老いのため息
雨水の溜まる水槽に緋鯉二匹我が影引けば透かさず餌を食む
雨上がりお日様出て虹も立ち輝きの中即位宣言
色褪しコスモス眺め華やけき時の流れをしみじみ想ふ
木犀の花の薫れば思ひ出す喘息病みし幼き日々を
遊覧船日本三景松島に海に浮かび新鮮やかに
秋冷ゆる朝農集落の中歩くサイレージの香風にのりただよ
からだじゅうあちこち痛み医者通い月に一度の安心求め
石路の花満開のこの時は祖母がふとんの手入れてあき
家族との「今年までだ」をまた延ばし玉葱の苗一〇〇本植えり
晩秋を夫は畑に通動す土が呼ぶらし生き生きととして
明け方に光差しきて庭先の石路の花黄色に輝く

- | | |
|------|-------|
| 市の瀬 | 馬乗園俊矩 |
| 市の瀬 | 馬乗園恵子 |
| 宮丸 | 別府 紘 |
| 寺 中 | 中野 一男 |
| 十日町 | 安達 昌子 |
| 犬 熊 | 大坪三紗子 |
| 中 別府 | 徳満 光子 |
| 一 丁田 | 園田里津子 |
| 萩 原 | 山下 静子 |
| 森 永 | 藤川 長久 |
| 木脇馬場 | 佐藤 明雄 |
| 太田 原 | 川越 雪弘 |
| 塚 原 | 高見 元 |
| 向 陽 | 小西久仁子 |
| 若 宮 | 湯浅ミネ子 |
| 平 原 | 渡辺 徹雄 |
| 平 原 | 渡辺 徹雄 |
| 木脇馬場 | 緒方 敦子 |



昭和54年ごろの本庄橋付近の本庄川の様子。実際はカラー写真で、青く澄んだ水が流れており、雨で増水した状態ではないにもかかわらず、今よりもかなり水位が高いことが分かる。写真中央部には、建設中の本庄高校図書館棟が写っている。昭和55年3月20日に完成。(画像提供:有限会社垣原印刷)

図書館無料上映会

時間 午後1時30分～
場所 町立図書館 情報研修室
■ 12月22日(日) ■■■■■■■■■■■■
「おしりたんでい⑥」
巨人の噂を耳にしたおしりたんでいは、その正体をつきとめようとするが…。(80分)

読み聞かせ会 (無料)

毎週土曜日
時間 午後2時30分～(20分間)
場所 町立図書館 おはなしのへや

俳句

牛飼ひに託す手綱や秋夕焼
出し抜げに縄張り示すモズの声
猫泣き狂い火事場のごとく我あわており
柿干してどの家も留守村開か
秋晴やスマートインター開通す
こぼれ種三度咲きみて冬に入る
御陵墓へつづく広場の草紅葉
石棺に紅殻残り秋深し
対岸の色コスモスに絡む風
即位の儀終えし皇居の新松子
長き夜は友の贈りし虚子の本
大うねり垣根狭しと青糸瓜
庭の熟柿鳥も気にせず秋は行く
事多き令和元年暮るる
訪ふ庭の小春日浴びる花の数
冬支度飼料ワラのロール巻
夕暮の川辺になびく枯尾花
庭先の残菊寒し千切の風
熱を出し久し娘の梅おかけ

- | | |
|------|--------|
| 栗 菜 | 粟菜タツ子 |
| 六日町 | 串木野政勝 |
| 狩野 | 小弁野知子 |
| 上馬場 | 吉野 松子 |
| 六日町 | 日高 啓子 |
| 十日町 | 村岡 壽子 |
| 八 幡 | 長嶺 久子 |
| 竹 田 | 大野みずえ |
| 六日町 | 中野 宏子 |
| 六日町 | 日高 悦子 |
| 十日町 | 宮田佐智子 |
| 十日町 | 荒木 公子 |
| 犬 熊 | 川崎 昭義 |
| 木脇馬場 | 渡辺 公 |
| 塚 原 | 大浦 信子 |
| 十日町 | 中山 知子 |
| 十日町 | 池田 伊佐 |
| 六日町 | 横山 満行 |
| 太田 原 | 佐藤不二子 |
| 十日町 | 橋本武恵娘 |
| 六日町 | 高橋 寛子 |
| 十日町 | 福嶋 彦猫 |
| 大 脇 | 日高よしゆき |
| 仲 脇 | 岩切 義山 |
| 森 永 | 杉田 鈴女 |
| 龜 甲 | 川越 小龜 |
| 稲 荷 | 伊藤 彩香 |
| 六日町 | 武田トミ子 |
| 尾 園 | 河野 壽光 |
| 六日町 | 渡辺久美子 |
| 六日町 | 中村メイ子 |

俳句・川柳・短歌を投稿されるときは、投稿者の住所(区名)・氏名・電話番号を必ず記入してください。また、特別な読み方を
する漢字などは、正確に書いてふりがなを付けてください。投稿は、俳句・川柳・短歌のうち、いずれか一作品とさせていただきます。
なお、投稿締切は毎月20日(日曜・祝日等の場合はその翌日)です。 ※掲載順は作品の優劣には関係ありません。
郵送のあて先 〒880-1192 国富町役場 総務課「広報くにとみ みんなの広場」

※新年1月号への投稿締切日は12月13日(金)です。

10月21日から11月20日までに寄付
をいただいた方です。
※敬称は略させていただきます。

忌明寄付

寄付者 区名 物 故 者

寺原 孝子「桑 鶴」亡義母「代子
押川 恵子「宮崎市」亡父富田俊二
郡 政盛「宮王丸」亡父 義治
三角 絹子「三 名」亡母中村綾子
米益 加代「尾 園」亡夫 千秋
富永 文廣「三 名」亡妻 一恵
籾木 克行「栗 巢」亡母ハツ子
木下 廣子「市の瀬」亡夫 壽造
三好 文子「塚 原」亡夫 清光
江藤 重遠「高田原」亡母フミエ

善意の寄付

寄付者 寄付内容

谷山ハツコ「六日町」
百歳記念として社協へ
国富町商工会 女性部
町民祭バザー売上の益金を社協へ
本庄高等学校 ユネスコ部
いちいがい祭模擬店売上の益金を社協へ

▼町税・各種料金などの納期

町県民税	国民健康保険税
第4期	第6期
固定資産税	後期高齢者医療保険料
*****	第6期
介護保険料	下水道事業受益者負担金
第6期	*****
保育料・町営住宅使用料・水道料金・下水道使用料	
12月分	

納付はお早めに。納付書を紛失された場合は担当窓口へお問い合わせください。
納付場所 納付書記載の金融機関・コンビニエンスストア・役場の担当窓口
※後期高齢者医療保険料・介護保険料はコンビニでは納付できません。

口座振替日	12月25日(水)
-------	-----------

※残高をご確認ください。

休日在宅医

年末年始	内科・外科・小児科など	精神科
1日(日)	日高内科胃腸科 国富 75-8500 若草病院 28-2801	
8日(日)	綾立元診療所 綾 77-0333 高宮病院 24-5678	
15日(日)	棚田内科泌尿器科 国富 75-1000 西都病院(0983) 43-0143	
22日(日)	にしぞの内科 高岡 82-5522 内村病院(0984) 23-2575	
29日(日)	こむら内科医院 高岡 82-5611 若草病院 28-2801	
30日(月)	こざくら整形外科 国富 75-2121 高宮病院 24-5678	
31日(火)	にしぞの内科 高岡 82-5522 野崎病院 51-3111	
1日(祝)	棚田内科泌尿器科 国富 75-1000 宮崎若久病院 51-1548	
2日(木)	こむら内科医院 高岡 82-5611 西都病院(0983) 43-0143	
3日(金)	こざくら整形外科 国富 75-2121 内村病院(0984) 23-2575	

※休日在宅医は変更になる場合があります。最新の情報は新聞などでご確認ください。

編集後記

あは漁を特集しました。昭和30年代まで続けられていたそうですから、60代以上の方は、昔の記憶にあるかもしれません。一方で50代以下の方がご存知なのは、垣原利彦さんたちが平成10年に復活させたあは漁でしょう。

話は変わりますが、各市町村の広報担当者は「伝える」のではなく「伝える」広報紙をつくれ…と
言われます。一方的に情報を流すのではなく、しっかりと相手に届くように、記事の目的は何か、対象者は誰か、どうすれば広報紙を手に取り、読んでもらえるのかを意識してつくることと解釈しています。これが中々難しい。
さて、地域の伝統文化の継承についてはどうでしょうか。次の世代に伝えたくても伝わらず、失われていくものがあります。あは漁は復活しました。きつと大切なものが伝わったからだと思います。
何のためにその文化があり、失われたとき困るのは誰か、その意味を一人一人が考えることが大切なのかもしれません。

【こころの電話】
平日 9:00～19:00
☎ 32-5566
Pick UP!
専任の電話相談員がお話しを伺います。特定の相談に限定することなく、様々な悩みを幅広くお受けしております。今の辛い気持ちをただ聞いてもらいたい方もお気軽にご利用ください。

【教育相談】
平日 8:15～17:00
☎ 75-3893
【スクールサポーター】
平日 8:15～17:00
☎ 75-3119
【国富町保健センター】
平日 8:15～17:00
☎ 75-3553
【国富町福祉課】
平日 8:15～17:00
☎ 75-9403
【宮崎県中央保健所】
平日 8:30～17:15
☎ 28-2111
【自殺防止電話 ライフネット宮崎】
火・木・土 19:00～23:00
☎ 28-2555
【自殺防止電話 宮崎自殺防止センター】
月・水・金・日 20:00～23:00
☎ 77-9090
【宮崎地方法務局 人権擁護課】
平日 8:30～17:15
☎ 22-5124
【宮崎県子ども・若者総合相談センター】
月・火・水・土・日 10:00～17:00
☎ 41-7830

ひとりで悩まないで誰かに話してみませんか?

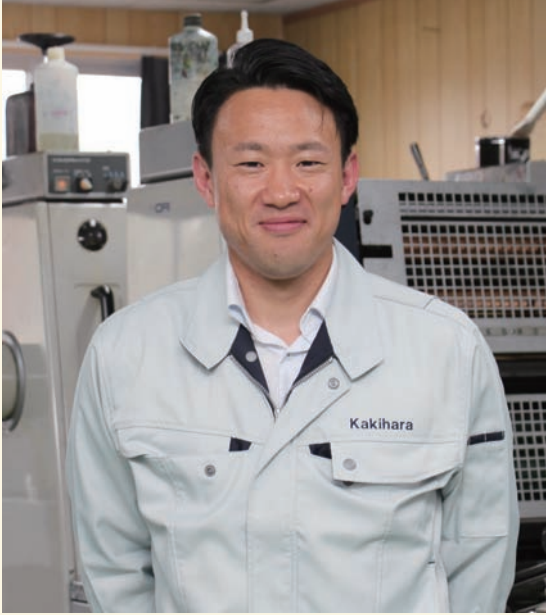
新時代出遅れぬよう靴磨く
被災地を耳栓はめて廻ったか
尻尾切り耳栓しつづ選ぶ臣
テレビ界やたらお笑いさんばかり
蝸牛赤い行跡梅やんてる
手のひらを刺す蚊をたたく血A型
いじわるの仕返し思い笑い顔
いじわると甘えた声を出す女
マスクして言葉の溜まりゆく日々
リハビリに汗する君に希望湧く
師走来た逃げて行くのは諭吉さん
懐かしき切なさも一緒に断捨離す

町の人口 (11月1日現在)

()内は前月比		
総 計	7,654 世帯	(△11 世帯)
男	8,740 人	(△17 人)
女	9,949 人	(△11 人)

10月の動き = 出生 6 人、死亡 22 人
転入 32 人、転出 44 人

仕事以外の時間に町商工会や宮崎商工会議所の青年部員としての活動、撮影した動画の編集などを行うため、スマートフォンやテレビは見ないようにしている。毎朝5時に起きての読書と筋トレも欠かさない。撮影＝日高末樹子さん(本庄中2年)



きらり☆くにとみ 出会いたい隊

44

稲

荷生まれの稲荷育ち、生粋の「稲荷っ子」の

垣原良一さんは、県内の大学で経営学を学び、卒業して町内企業に就職した後、23歳で父が経営する有限会社垣原印刷に入社した。

現在は常務取締役として、営業から印刷物のデザインまで幅広く手掛けている。今年の3月には宮崎市で、全国から約7千人が参加する大規模なイベントが行われ、関連の印刷物を大量に受注した。最初は期間内に納品できるか不安もあったが「たくさんの人

の力を借りてやり遂げることができた」と振り返る。

「人に恵まれている」と感じるのは仕事以外の場面にもある。垣原さんが今年から新たに取り組んでいる本庄川の伝統的な漁である「あば漁」の復活。アユが産卵のために川を下るこの時期に、せきを造り、切り出した竹やヨシで漁の拠点となる「あば小屋」を組み。作業は1人だと10日以上もかかる重労働だ。あば漁は、良一さんの祖父垣原利彦さん「稲荷」らが平成10年に一度復活させたが、人手不

足や台風の影響などで、平成27年を最後に途絶えていた。そこで立ち上がったのが、垣原さんも所属する町商工会の青年部の皆さん。垣原さんの思いに共感し、仕事の合間に何度も集まっては胴長に着替え、冷たい川の中で一緒に汗を流してくれた。

稲盛和夫さんの著書から学んだ「利他の心」を好きな言葉に挙げた。稲盛さんのような著名人でも、身近な人でも、尊敬できる人にはこの「心」があると最近感じてくる。そして今、生まれ育った国富を元気にしたいという垣原さん自身が「利他の心」の実践者となっている。

「利他の心」で商工会青年部の仲間と伝統のあば漁を復活させた

「利他の心」で商工会青年部の仲間と伝統のあば漁を復活させた

垣原 良一さん (31) [稲荷]



QRコード
せんざりチャンネル



垣原さんと有田匠興さん[楽楽]のコンビ「せんざり」が、動画配信サービスを使って、今年8月から始めた「せんざりチャンネル」。町内の出来事を楽しく紹介中。

本庄中学生からの挑戦状！

国富町役場に職場体験に来た本庄中学生が、自らをモデルにして「まちがいがし」の問題を作ってくれました（画像の加工も中学生が行いました）。本庄中学生からの難問！？にぜひ挑戦してみましょう！



「本庄中学校職場体験学習」 ※今回は投稿された写真ではありません。



「まちがい」は5か所。正解は翌月の紙面（みんなのひろば）で発表します。

上の2枚の写真の中に「まちがい」が5か所あります。発見したら①答え②今月号の良かった内容や写真③今後紙面で取り上げてほしい内容や企画④広報に関するご意見や感想を書いて、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、はがきかメールで12月20日◎必着でご応募ください。正解者の中から抽選でお1人様に国富町共通商品券（1,000円分）をプレゼントします！

※当選者の発表は商品券の発送をもって代えさせていただきます。

#国富とme でタグ付けされた国富関連の写真は、11月26日の時点でなんと5,880件！これらの写真は、アプリをインストールしてなくても、いつでもどなたでも最新のものを閲覧いただけます。「国富とme」で検索するか、右のQRコードを読み取って、是非国富の「今」をご覧ください！

※撮影や投稿はルールやマナーを守って行いましょう。アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとの負担となります。

